



今春より宇部市の環境学習システム本格稼働！

平成29年度地域活性化に向けた協働取組の加速化事業（こども達の生きる力を育むための地域教育向上プロジェクト～新たな宇部方式の構築～）が、昨年6月から開始され、宇部市の環境教育の推進に関する様々な取り組みが実施されてきました。

特に、本年度は宇部市の環境学習データベースを構築しました。平成30年度からの宇部市における民間協力型の出前授業等、環境学習システムが本格稼働することになります。それに伴い、実施母体としてのESDうべ推進協議会が活動を開始する運びとなっております。

本年度の活動を振り返り、高校生・高専生などの若い層が宇部市の環境政策に提言を行うパブリックディベート大会が、右に示すように3月10日に開催される予定です。

次年度以降も、宇部市の環境学習の推進にご協力を賜ります様、よろしくお願い致します。

(まちなか環境学習館 館長 薄井洋基)

申込不要
参加無料

2018 環境プロジェクト

振り返りの会 & パブリックディベート大会

と き：平成30年3月10日(土)13:00~17:00
と ころ：男女共同参画センター フォー・ユー3F

第1部 振り返りの会

13:00~14:45

本年度の活動実績を振り返り、今後の展望を共有します。

発表者 宇部フロンティア大学 立川美香氏、三島瑞穂氏
宇部高専学生 奥田麻友氏、永瀬莉子氏
うべ環境コミュニティー 薄井洋基氏、津島榮氏、松尾秀則氏

第2部 パブリックディベート大会

15:00~17:00

高校生など若い層が環境問題に関する政策提言を考えてディベートし、お互いの政策を切磋琢磨します。

参加 宇部工業高等学校 慶進高等学校
 宇部工業高等専門学校
 宇部志立市民大学環境学部OB会

詳細なプログラム等は、ポータルサイト「うべっくる」のトップページのイベント情報よりご覧頂く事が出来ます。

お問い合わせ：まちなか環境学習館 0836-39-8110



－特別寄稿－



「環境先進都市として」

宇部市教育委員会教育長 野口 政吾

私たちは、環境を介して将来の世代へとつながっています。私たちの子孫の未来は、私たちが環境の中でどのような行動や生活をするかによって大きく左右されることから、環境教育の重要性がますます高まっています。

宇部市には、かつて共存同栄、協同一致の精神のもと、戦災復興と工業都市としての発展の過程で発生した甚大な公害問題を産官学民の英知を結集した「宇部方式」で見事に克服し、「緑と花と彫刻のまち」づくりに一丸となって取り組んできた歴史があります。

宇部市教育委員会では、これまでの宇部市の環境の歴史や



小学校における水育(みずい)出前授業の様子

資源循環型社会の形成、再生可能エネルギーの有効活用など、身近な環境から地球規模の環境まで、広く環境教育を推進しています。また、この中で環境保全活動に参加する態度及び問題解決の能力を育成するため、発達段階に応じ、社会科、理科、家庭科及び総合的な学習の時間など、様々な機会を捉え、行動や生活につながる環境教育に取り組んでいます。

特定非営利活動法人 うべ環境コミュニティーにおかれましては、環境学習拠点である「まちなか環境学習館」の運営を通じて、宇部市の子どもたちが健やかに育つための地域教育力向上のため、重要な役割を担っていただいております。特に、平成28年度から2年間、環境省の「地域活性化に向けた協働取組の加速化事業」の採択を受け、これまで実践してこられた省エネ・環境学習出前講座に加えて、ESD(持続可能な開発のための教育)の観点から、質・量の改善を図り、新たに開設された環境学習データベースの活用により、今後、人材の活躍の場が広がるとともに、環境学習の更なる展開に寄与するものと期待しています。

宇部市教育委員会としましては、今後とも、貴団体をはじめ多様な主体と連携しながら、環境先進都市としての宇部市の特性を活かした環境教育を推進してまいりたいと考えています。



まちなかおそうじ隊！

まちなか環境学習館周辺やアーケードや塩田川、中川等を掃除しています。

楽しく「まち」をきれいにしませんか？おそうじの後はお茶会でホッとひと息♪

おそうじ隊参加者には環境地域通貨エコハ2枚進呈！

3月25日(日)

15:00~

学習館前に集合
(道具は不要)



宇部市環境学習ポータルサイト

「うべっくる」

うべっくる

検索

http://www.ubekuru.com kuru.com

宇部環境国際協力協会 (UbelECA 宇部アイカ)

宇部環境国際協力協会(宇部アイカ)は平成9年に宇部市が国連環境計画からグローバル500賞を受賞したことから、翌年の平成10年8月に産官学民が連携して設立されました。宇部アイカでは、このグローバル500賞を受賞したことを背景に、国際的視野に立って地球環境の保全活動に積極的に貢献するとともに、国際的環境保全にかかわる活動の促進および環境問題についての啓発を目指して活動しています。平成30年は設立20周年の記念にあたり、種々の記念事業を計画しているところです。

宇部アイカが設立後20年にわたって実施してきた具体的な事業としては、世界各国において活躍している行政官をお招きし、かつての激甚粉塵公害を宇部方式によって克服した経緯を習得していただくとともに、最新の環境保全対策の手法、企業が持つ環境保全技術、大学等での最先端の研究を研修によって知っていただくという研修事業を関係各機関と協力して実施しています。宇部アイカがお世話をした研修生は、主にアジアを中心として、アフリカ、南アメリカを含めた50を超える国々から、その総数550名に達しており、研修後は宇部での環境保全の取組を各国の行政に反映していただいているところです。

一方、世界の国々からこのように多くの青年が宇部に滞在する機会を利用して、市民の皆様との旅行や、各種イベントを通し



て交流の場を設けています。研修生にとっては、日本をより深く知っていただくことができ、さらに一生の思い出となるような経験をしていただいています。また、宇部市民の皆様にとっても、海外の動きを各国の行政をつかさどる青年から直接感じる良い機会になっています。平成29年度もインドネシア他からの多くの青年が宇部で研修を行い、その際交流の場を提供することができました。

その他にも、宇部アイカでは環境国際セミナーや環境保全技術講座、環境バスツアーのほか多くの取組みを定期的で開催して、環境問題についての意識を高める活動を行っています。今後ともどうぞよろしくご支援の程お願いいたします。

宇部環境国際協力協会 理事長 松田 博
住所 755-0045 宇部市中央町三丁目12-19
Tel / Fax 0836-36-3199 info@ieca.biz

◇◇ まちなか ほっと コラム ◇◇

魅力ある環境学習拠点

「ときわ公園」にESDのエッセンスを



中国環境パートナーシップオフィス(通称:EPO ちゅうごく)は、事例の収集、情報や場の提供、協働取組づくりの支援などを通して、行政、企業、NPO、市民、教育機関等が連携して行う環境保全や環境教育の取組を促進する拠点として、環境省が全国8箇所に設置した環境分野の中間支援組織の一つで、広島市に事務所を置き、中国5県をカバーしています。平成28年度よりNPO法人うべ環境コミュニティーが進める環境省事業「地域活性化に向けた協働取組の加速化事業」を通して、宇部市内の環境学習拠点、環境学習指導者、行政・教育機関などと連携し、地域ぐるみで人材育成と場づくりを継続的に行う仕組みづくりに協力するという形で本市との関わりを持ってきました。

その宇部市では、複雑化する環境問題に対処して、持続可能な社会を築いていくために、様々な主体や世代が相互に協力して学びあい、地域全体で環境教育・学習に取り組む必要があることから、環境教育・学習を効果的に推進していくためのガイドラインとして、「宇部市環境教育・学習ビジョン」(以下、「ビジョン」と称す)を平成28年度に策定し、持続可能な社会づくりに向けて主体的に行動できる人材の育成や、その人材が活躍できる機会の充実等に取り組もうとしています。一方、環境省では、全国各地にある多様な「ESD推進拠点」が、拠点を巻き巻き諸課題を考慮して、持続的に教育活動を実践できるよう、環境教育・学習拠点の実践を各地方EPOが支援する『環境教育・学習における「ESD推進」のための実践拠点事業』を行なっているところです。

ご存知のとおり、ときわ公園には優れた自然環境の他、世界の動植物や地域の歴史・産業・文化に触れることのできる多様な施設が整備されており、様々な切り口での学びの要素が揃っていることから、「ビジョン」においても環境学習と教育を提供していく拠点として位置づけられています。動物園、植物館は昨年度までに施設のリニューアルが行われ、学びの場として活用できる環境が整い、施設の特徴を活かしたプログラムづくりが進められています。特に「ビジョン」の実現の観点からプログラムづくりにESDの視点を持ち込み、ときわ公園内の各施設が明確な目的を共有した中で、総合的なESDプログラムを展開する場所として認知を高めることにより、宇部市の環境学習・教育を先導する全国的にも稀有な拠点となる可能性を持っていると考えています。そこで、市の環境学習担当や教育委員会、公園施設担当者に外部より環境学習・ESDの専門家を交え、公園側の課題やニーズ把握と本事業の狙いとすり合わせのための意見交換を繰り返し、今年度は、「ときわミュージアム世界を旅する植物館」の学習プログラムを題材に、ESDの切り口から当施設で「どんな学びができるのか」を市内外の学校関係者をはじめ環境学習に携わる方々に紹介するとともに、学びに来た子供たちが、単に教えてもらうだけでなく、自ら考えたり、興味を見つけたりを補助する「ガイド」の作成を目指しています。これを足掛かりに、今後、公園内の他の施設への波及とともに、ときわ公園全体が市内外から活用される「学びの拠点」と進化していくことを願い、引き続き可能な協力・支援を行ってまいります。



中国環境パートナーシップオフィス
コーディネーター 岩見 暢浩

宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

交通手段 JR宇部線:「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス:「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し(近隣の有料駐車場等をご利用ください)

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekankyocom@gmail.com

開館時間 9時~21時 HPアドレス; <http://ubekuru.com/>

休館日 毎週火曜日、年末年始(12月29日~1月3日)